



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社アイズ 上場取引所 東
コード番号 5242 URL <https://www.eyez.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）福島 範幸
問合せ先責任者 （役職名）管理部門 管理部門長 （氏名）平福 基 TEL 03-6419-8505
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及び個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	507	△7.8	△2	—	△2	—	△2	—
2024年12月期中間期	550	5.9	34	△60.6	39	△54.4	26	△52.6

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	△2.45	—
2024年12月期中間期	25.99	24.72

（注）2025年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期中間期	896	665	74.3
2024年12月期	951	664	69.8

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 665百万円 2024年12月期 664百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00			
2025年12月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,049	1.3	38	19.8	39	3.1	27	1.0	26.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	1,026,100株	2024年12月期	1,016,700株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	173株	2024年12月期	173株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	1,017,843株	2024年12月期中間期	1,012,426株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間貸借対照表に関する注記)	8
(中間損益計算書に関する注記)	8
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間会計期間の末日現在において判断したものであります。

当中間会計期間における日本経済は、円安基調や物価上昇等は引き続きあるものの、インバウンド需要の増加、個人消費の改善等も見られ、緩やかに経済活動の正常化が進んでおります。しかしながら、海外の金融政策による影響、供給面での制約、金融資本市場の変動による影響等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方で、日本の広告市場は、2025年は昨対比で3.8%の成長と今後も市場の拡大が継続すると予測されており、当社のサービスが属するデジタル広告の分野においても、マーケティング活動の活発化が見込まれております。

（出典：株式会社 電通グループ「世界の広告費成長率予測（2024～2027）」2024年12月3日）

このような環境において、当社の広告業界向けプラットフォーム「メディアレーダー」及びクチコミマーケティングのプラットフォーム「トラミー」も需要の拡大を見込んでおります。

サービス別の主な取り組みについては下記の通りとなります。

（メディアレーダー）

メディアレーダーは資料リード売上（注1）、イベント売上（注2）の向上に引き続き注力してまいりました。

資料リード売上は、2025年2月1日より個別リード（注3）の最低単価について、@3,000円から@4,000円へと価格改定を行った結果、平均リード単価（注4）は引き続き好調で過去最高となり、資料リード売上に大きく貢献しました。

イベント売上は、「スポンサー獲得」、「登壇企業獲得」、「イベント申し込み獲得」等、セミナーイベントの受注や集客にかかる対策を強化し、当中間会計期間に開催したイベントの登壇企業数は過去最高となり、売上に貢献しました。

なお、広告宣伝費は主にメディアレーダーの会員獲得のために投資しており、広告手法としては、Googleのリスティング広告（注5）等に投資することでROAS（注6）を確認しながら広告を運用しております。また当中間会計期間においては、トラミーのステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響をカバーすべく、メディアレーダーの広告宣伝費を前年よりも抑えて運用してまいりました。

その結果、メディアレーダーの売上高は270百万円（前年同期比5.5%減）、売上を構成する資料リード売上は220百万円（同4.7%減）、イベント売上38百万円（同0.5%減）となりました。

（トラミー）

売上の拡大を目的に「案件の獲得」、「案件単価の向上」を進めてまいりました。

しかしながら、ステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響もあり、トラミーの売上高は191百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

以上の結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高507,870千円（前年同期比7.8%減）、売上総利益460,696千円（前年同期比8.8%減）、営業損益2,759千円の損失（前年同期は34,170千円の利益）、経常損益2,248千円の損失（前年同期は39,085千円の利益）、中間純損益2,491千円の損失（前年同期は26,314千円の利益）となりました。

なお、当社はプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

（注1）資料ダウンロードによるリード提供での売上

（注2）メディアレーダーが主体となり、開催されるオンラインセミナーイベントで、スポンサー、登壇企業、視聴者（会員）を集めることで、スポンサー及び登壇企業に対してリード（見込み顧客情報）提供することで得られる売上

（注3）個別の資料ダウンロードによるリード提供

（注4）資料ダウンロードで発生したリード売上に対する1リードあたりの平均単価

（注5）Googleでキーワード検索した際に表示される広告

（注6）広告の費用対効果のことで、Return On Advertising Spendの略語

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間会計期間末における資産合計は896,581千円となり、前事業年度末に比べ55,307千円減少いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ79,654千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が67,886千円減少したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ24,346千円増加いたしました。これは主に、マッチングプラットフォーム「Talema. (タレマ)」の取得及び「メディアレーダーキャリア」の自社開発により、ソフトウェアが27,175千円増加したこと等によるものです。

（負債）

当中間会計期間末における負債合計は230,787千円となり、前事業年度末に比べ56,989千円減少いたしました。これは主に、買掛金が15,867千円、未払消費税等が11,130千円、未払金が8,253千円、未払法人税等が6,983千円減少したこと等によるものです。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は665,794千円となり、前事業年度末に比べ1,681千円増加いたしました。これは主に、中間純損失の計上により利益剰余金が2,491千円減少した一方で、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,086千円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は74.3%（前事業年度末は69.8%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は552,600千円となり、前事業年度末に比べ67,886千円減少しました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は42,386千円（前年同期は25,286千円の獲得）となりました。これは主に増加要因として、売上債権の減少額6,552千円、立替金の減少額6,225千円等があった一方で、減少要因として、仕入債務の減少額15,867千円、未払消費税等の減少額11,130千円、未払金の減少額8,253千円、法人税等の支払額6,960千円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は29,674千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出29,447千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は4,173千円となりました。これは新株予約権の行使による株式の発行による収入が4,173千円あったことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日付「2024年12月期 決算短信」において公表した数値から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	620,487	552,600
売掛金	172,404	165,851
仕掛品	2,633	866
貯蔵品	12	20
前払費用	22,215	25,613
立替金	11,642	5,417
その他	84	104
貸倒引当金	△6,757	△7,406
流動資産合計	822,722	743,068
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	43,713	43,713
減価償却累計額	△8,110	△9,582
建物附属設備（純額）	35,603	34,130
工具、器具及び備品	11,242	11,468
減価償却累計額	△7,160	△7,934
工具、器具及び備品（純額）	4,082	3,534
有形固定資産合計	39,685	37,665
無形固定資産		
商標権	1,440	1,335
ソフトウェア	4,505	31,681
ソフトウェア仮勘定	711	-
無形固定資産合計	6,657	33,016
投資その他の資産		
長期前払費用	1,188	990
繰延税金資産	8,183	8,389
長期預金	※ 1,000	※ 1,000
敷金	72,451	72,451
投資その他の資産合計	82,823	82,831
固定資産合計	129,167	153,513
資産合計	951,889	896,581

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	121,174	105,306
未払金	91,065	82,811
未払費用	12,196	6,350
未払法人税等	11,129	4,146
未払消費税等	18,597	7,466
前受金	12,466	7,069
預り金	5,166	1,608
流動負債合計	271,796	214,759
固定負債		
資産除去債務	15,980	16,027
固定負債合計	15,980	16,027
負債合計	287,777	230,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	219,637	221,724
資本剰余金	211,637	213,724
利益剰余金	233,322	230,830
自己株式	△485	△485
株主資本合計	664,112	665,794
純資産合計	664,112	665,794
負債純資産合計	951,889	896,581

（2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）	当中間会計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）
売上高	550,658	507,870
売上原価	45,692	47,173
売上総利益	504,966	460,696
販売費及び一般管理費	※ 470,796	※ 463,456
営業利益又は営業損失（△）	34,170	△2,759
営業外収益		
受取利息	2	569
受取補償金	3,391	-
助成金収入	1,443	-
ポイント失効戻入益	7	5
雑収入	69	18
営業外収益合計	4,914	594
営業外費用		
支払利息	-	82
営業外費用合計	-	82
経常利益又は経常損失（△）	39,085	△2,248
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	39,085	△2,248
法人税、住民税及び事業税	14,316	449
法人税等調整額	△1,545	△205
法人税等合計	12,770	243
中間純利益又は中間純損失（△）	26,314	△2,491

（3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）	当中間会計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	39,085	△2,248
減価償却費及びその他の償却費	2,770	5,184
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△228	649
受取利息	△2	△569
支払利息	-	82
売上債権の増減額（△は増加）	10,810	6,552
前受金の増減額（△は減少）	6,577	△5,397
棚卸資産の増減額（△は増加）	927	1,758
立替金の増減額（△は増加）	9,390	6,225
仕入債務の増減額（△は減少）	△17,016	△15,867
未払金の増減額（△は減少）	△40,293	△8,253
未払消費税等の増減額（△は減少）	5,496	△11,130
その他	△4,691	△12,811
小計	12,824	△35,826
利息の受取額	2	482
利息の支払額	-	△82
法人税等の支払額	-	△6,960
法人税等の還付額	12,460	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,286	△42,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	△226
無形固定資産の取得による支出	-	△29,447
長期前払費用の増減額（△は増加）	△2,178	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,178	△29,674
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,704	4,173
自己株式の取得による支出	△71	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,632	4,173
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	24,741	△67,886
現金及び現金同等物の期首残高	560,102	620,487
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 584,844	※ 552,600

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間貸借対照表に関する注記)

※ 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
長期預金	1,000千円	1,000千円
契約するにあたり相手先から当該資産を担保に供することを求められたことによるものです。		

(中間損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
給料及び手当	143,390千円	147,053千円
広告宣伝費	108,046	105,638
貸倒引当金繰入額	176	649

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
現金及び預金勘定	584,844千円	552,600千円
現金及び現金同等物	584,844	552,600

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ 当中間会計期間（自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。